

報恩謝徳

部長会報②



平成30年10月24日文責今村

★これから部長会として大切なことは？★

大切なのは、①「**ルールを守ること**」②「**ルールを守る取り組みを決めること**」だと思います。

①「ルールを守ること」は、色々な視点をもつこと！

先日、話し合ったとき、色々な事ができました。下校のチャイム、荷物の置き方、練習の開始時間など色々な視点をもってみましょう。

②「ルールを守る取り組みを決めること」は、学級の対策と同じ！

これからですが、部活動同士でルールを守ろうと意識したとき、そのための取り組みを考えなければいけません。部長会では、取り組みを話し合って共有する場にしてみましょう！

まずは一つずつ着実に…

★部長ってどんなことすればいいの？★

これから部長会報では、色々な事を取り上げて伝えていきます。もし気が向いたら参考にしてください。まず1回目は、「99%の人がしていないたった1%のリーダーのコツ」著 河野英太郎から紹介します。

現在、部長として色々な事に悩んでいるかもしれません。時には、この短い期間で辞めたいと思った事もあるかもしれません。ですが、難しく考えずにいきましょう。部長だからといって、全てを抱え込むことはありません。むしろ、**「自分が何でもトップ」のチームにしない**ほうがうまくいくことがあります。

チームが何のためにあるかという点、「一人ではできない大きな事を実現するため」「個人がもっていない能力を全体で補うため」です。どんな競技でもそうだと思います。なので、時には自分の弱い部分や欠点をさらけ出す(本音を言う)ことも必要になってきます。また、「命令・指示」ではなく、「期待・依頼」(頼む)に基づいて接するべきときもあります。それらのことは後々、取り上げていこうと思います。

今日、これを読んで考えて欲しいのは、3つの大切なことです。

リーダーとは、①部活動の向かうべきビジョンを掲げ、②変化を見極め、③部員を動機つけてビジョンに向かわせる人、と書いてありました。

①ビジョンを掲げる⇒今の現在地を見定めるところから！そこから、最後の夏に向けて**最高と最低**を考える。現在地から離れた突拍子もないビジョンでもOK！現段階では、直感で立ててから考える！

(できれば、顧問の先生とビジョンの共有⇒そのビジョン実現に向けて、今を考える)

②変化を見極める⇒立てたビジョンを実現するためには、どこかで必ず変化の時が訪れる！良いときも、悪いときもその瞬間を外さないで、次の変化に向けた準備が必要。

③部員を動機つけてビジョンに向かわせる⇒！つまりは、周囲を「ノ」状態にすること！これは、実は簡単。こっちが意図的に「ライバル関係をつくる」、「良かったときのイメージを常に伝える」、「積み重ねを見えるようにする」などアフレコしていきます。

今後、①～③についても詳しく書いていきます。

今悩んでいる部長の悩みの一つで部員同士での「温度差」があると思います。それは部長として見えているものや、入ってくる情報が違うので、今はしょうがないことだと考えてください。「今は」ですよ。長期計画で色々なアフレコを試し、焦らず粘り強く、どう多くの部員を同じ方向に向かわせるか。長く書き過ぎました。一緒に頑張りましょう！